

妊婦体験ジャケットモデル

【N—2002】

<取扱説明書>

日 陶 科 学 株 式 会 社

本 社 〒 461-0025

名古屋市中区徳川二丁目 18-3

TEL 052-935-8976

FAX 052-935-5283

東京支店 〒 176-0004

東京練馬区小竹町二丁目 53-2

TEL 03-3974-8931

FAX 03-3974-8947

この度は、妊婦体験ジャケットモデルをお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。

正しくお使いいただくために、この取扱説明書をよくお読み下さい。
なお、この取扱説明書はお手元に大切に保管して下さい。

目 次

1. 概 要
2. 使用上の注意
3. 洗濯方法
4. 保管上の注意
5. 各部の名称
6. 装着の手順
7. 仕 様

1. 概 要

女性のからだは妊娠により様々な変形をします。

妊娠後半期になると、特に体型の変化は著しく、増大した子宮は胎児、胎盤、羊水を含めると、約4.5から6.0kgになります。

増大した子宮の重量が前方に落ちるために、姿勢にも変化がおきます。

この妊婦体験ジャケットモデルは、妊娠による母体の変化が与える、からだの動き、日常生活の変化を体験するものです。

この体験ジャケットモデルの特長は増大した子宮の重みを前下方にだけでなく棒状の重りを縦に平行に付けることにより腹部全体で感じるように設計してあります。

この棒状の重りを可変する事により、妊娠後期の体型変化（重量の変化による姿勢に変化）が体験できます。

2. 使用上の注意

妊婦体験ジャケットモデルを御使用になる前に必ずお読み下さい。

- ☆ 本品を着用すると、腰に負担がかかり、腹部を圧迫しますので、腰痛の方や妊娠中の方は、絶対に装着しないで下さい。
- ☆ 万一、使用中に腰や腹部などに痛みを感じたり、めまいなどの異常を感じたりした際はただちに、使用を中止して下さい。
- ☆ 正しい位置に本品を装着するために、一人では絶対に装着しないで下さい。
- ☆ 本品を着用するときは、かかとの高い靴や、滑りやすい靴を履かないで下さい。
- ☆ 本品を着用したままで、走ったり、飛び跳ねたりしないで下さい。
- ☆ 本品を着用したままでの、長時間の使用はお避け下さい。

3. 洗濯方法

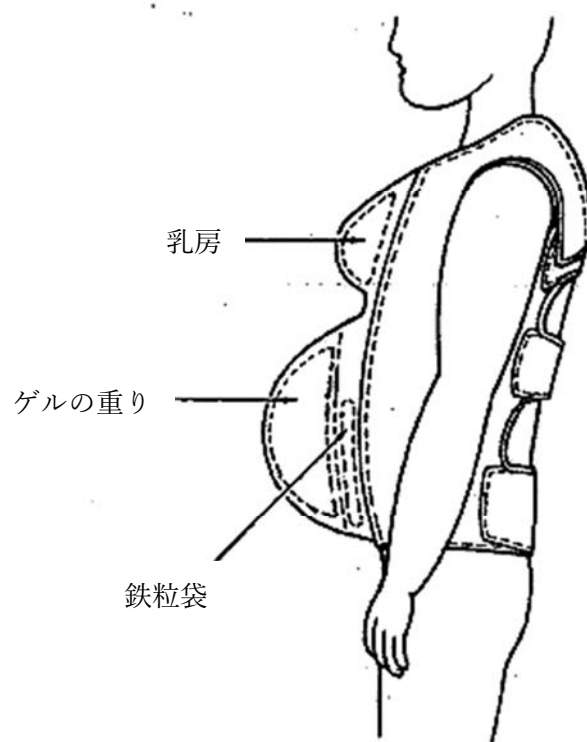
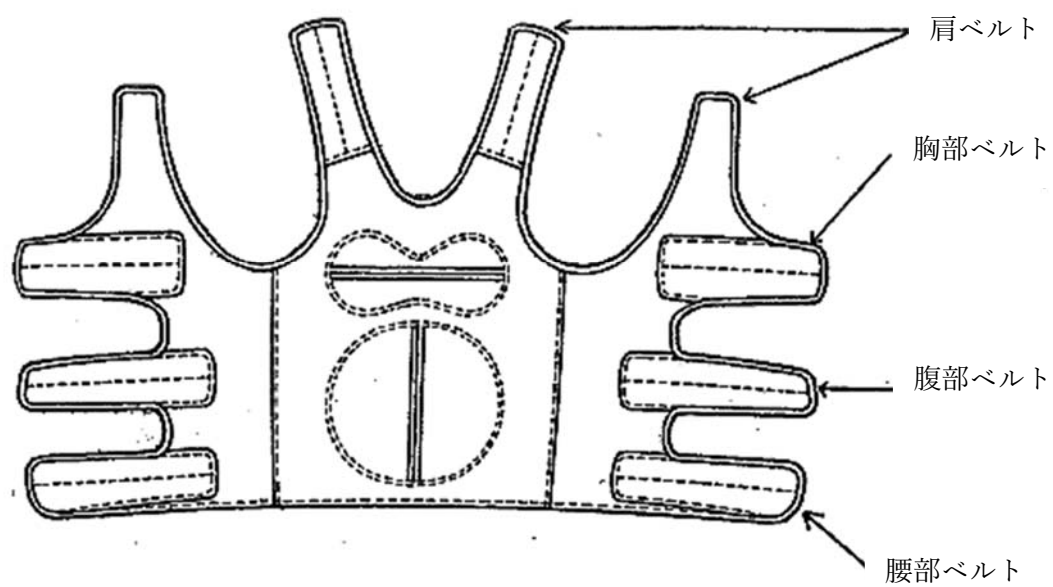
妊婦ジャケットモデルから乳房、ゲルの重り、鉄粒袋を必ず取出して、洗濯して下さい。

- ☆ 30℃までの、ぬるま湯での手洗いをして下さい。
- ☆ 塩素系洗剤は使用しないで下さい。
- ☆ アイロン掛けは、布を敷き、中程度の温度でおかけ下さい。

4. 保管上の注意

- ☆ 腹部側を上にしてバック内に収納して保管して下さい。
腹部側が下になりますと、鉄の重りの影響で腹部が変形いたします。

5. 各部の名称



6. 装着の手順

- ①装着者は自分の腹部に妊婦体験ジャケットモデルの腹部を合わせて下さい。



- ②肩のベルトで腹部の位置に合わせます。



- ③仮止めを行って下さい。

必ず肩から胸部ベルト、腹部ベルト、腰部ベルトと行って下さい。



- ④妊婦体験ジャケットモデルのベルトを締め直して、体に密着させて下さい。

体に密着させないと重みを直接腰に感じず、腰痛の原因にもなります。

又、実習上でも妊婦の体験が困難になります。



7. 仕 様

材 質	胴 衣	：綿100%
	腹 部	：ウレタンフォームと鉄粒
	調整用重り：鉄の粒	
質 量	総 質 量	：約6.8kg
	ウレタンフォーム	：約3.3kg
	鉄 の 粒	：1.0kg×3
	胴 衣	：約0.5kg
寸 法	妊娠8ヶ月から9ヶ月の妊婦に相当する寸法	
装着可能範囲	身長155cm～165cm位の標準的な体型の女性に最適な寸法になっておりますが、185cm位の標準的な体型の男性にも装着可能です。	